

【中2数学 | 連立方程式】

【1】定員2名の役員選挙において、A、B、Cの3人が立候補し、AとBが当選した。投票の結果が以下のものであったとき、次の問いに答えなさい。

《弘学館》

ア 3人の得票総数は367票であった。

イ BとCの得票数の差は10票であった。

ウ もしAの得票数の4%がCに投票されていれば、AはCに1票差で落選していた。

(1) AとBの得票数を x 、 y として、 x と y の連立方程式を立てなさい。

(2) AとBの得票数をそれぞれ求めなさい。

【2】1から10までの整数を1つずつ書いた10枚のゼッケンがある。これらのゼッケンをつけた10人の選手が2人ずつのペアをつくり、5組で二人三脚のレースをする。

《慶應義塾女子》

(1) ゼッケンの和が奇数になるペアの組数は、奇数になることを証明しなさい。

(2) レースをした結果は次の通りである。4位のペアのゼッケンの和は1位のペアのゼッケンの和の2倍、3位のペアのゼッケンの和は2位のペアのゼッケンの和の2倍、2位と4位のペアのゼッケンの和の合計は20、5位のペアのゼッケンの和は13である。1位、2位のペアのゼッケンの和をそれぞれ x 、 y として、 x 、 y を求めなさい。

YouTubeチャンネルも見てね▶ 『ふじわら塾長』で検索!!

